

令和6年勝浦町マラソン議会（ひな会議）会議録第7日目

1 招集年月日 令和6年3月25日

1 招集場所 勝浦町役場議場

1 開閉日時及び宣告

開議 3月25日 午前9時31分 議長 松田貴志

散会 3月25日 午前11時32分 議長 松田貴志

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	内谷安宏	2番	福井裕美
3番	長尾隆資	4番	玉置守
5番	花房勝一	6番	瀬戸直一
7番	美馬友子	8番	松田貴志
9番	笹公一	10番	井出美智子

○欠席議員（0名）

1 会議録署名議員

1番	内谷安宏	7番	美馬友子
----	------	----	------

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	野上武典	副町長	山田徹
教育長	市川公雄	政策監	佐藤健司
総務防災課長	中瀬弘晴	企画交流課長	寺尾由美
税務課長	藤井小百合	住民課長	後藤信之
福祉課長	長友清美	農業振興課長	上村和也
建設課長	海川好史	上下水道課長	大上誉司
会計管理者	正瑞美佳子	教育委員会事務局長	石木正昭
勝浦病院事務局長	笠木義弘		

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 松本博文

1 議事日程（第1号）

開議宣言

- 日程第 1 議案第 9 号 勝浦町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する
条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正
する条例について
- 日程第 2 議案第10号 勝浦町行政手続における特定の個人を識別するための
番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及
び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する
条例について
- 日程第 3 議案第11号 勝浦町火災予防条例の一部を改正する条例について
- 日程第 4 議案第12号 勝浦町災害対応基金条例について
- 日程第 5 議案第13号 自ら考え自ら実践する地域づくり基金の設置、管理及
び処分に関する条例を廃止する条例について
- 日程第 6 議案第14号 勝浦町杉の子基金条例を廃止する条例について
- 日程第 7 議案第15号 勝浦町地域福祉基金条例を廃止する条例について
- 日程第 8 議案第16号 勝浦町子どもはぐくみ医療費の助成に関する条例の一
部を改正する条例について
- 日程第 9 議案第17号 勝浦町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準
を定める条例の一部を改正する条例について
- 日程第10 議案第18号 勝浦町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の
運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
について
- 日程第11 議案第19号 勝浦町介護保険条例の一部を改正する条例について
- 日程第12 議案第20号 勝浦町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及
び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する
条例について
- 日程第13 議案第21号 勝浦町簡易水道管理条例及び勝浦町水道事業布設工事
監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者
の資格基準に関する条例の一部を改正する条例につい
て

日程第14 議案第22号 債権の放棄について

日程第15 議案第23号 令和6年度勝浦町一般会計予算について

日程第16 議案第24号 令和6年度勝浦町国民健康保険特別会計予算について

日程第17 議案第25号 令和6年度勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計予算について

日程第18 議案第26号 令和6年度勝浦町介護保険特別会計予算について

日程第19 議案第27号 令和6年度勝浦町後期高齢者医療特別会計予算について

日程第20 議案第28号 令和6年度勝浦町物産販売特別会計予算について

日程第21 議案第29号 令和6年度勝浦町簡易水道事業会計予算について

日程第22 議案第30号 令和6年度勝浦町農業集落排水事業会計予算について

日程第23 議案第31号 令和6年度勝浦町病院事業会計予算について

日程第24 勝浦町選挙管理委員会委員及び同補助員の選挙

日程第25 議員派遣について

1 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第25まで（第7号）

1 会議の経過

別紙のとおり

～～～～～～～～～～～～～～～～

午前 9 時31分 開議

○議長（松田貴志君） おはようございます。

ただいまから令和 6 年勝浦町マラソン議会ひな会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

～～～～～～～～～～～～～～～～

○議長（松田貴志君） 日程第 1，議案第 9 号，勝浦町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例についてから日程第14，議案第22号，債権の放棄についてまでを一括して議題とします。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議ありませんので、そのように決定いたします。

これより第二読会を開きます。

第二読解における議員間の自由討議を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議なしと認めます。

それでは、これより総括質疑を行います。

まず、議案第 9 号について質疑はありませんか。

美馬議員。

○7 番（美馬友子君） 議員第 9 号について質疑を行います。

会計任用職員の勤勉手当を加えて処遇改善を行うっていう条例改正ですが、職員の育児休業に関する条例の一部改正っていうんはどういうことだったかっていうことと、会計年度職員が育児休暇が取れるという条例ではないということですか、これは。資料の改正内容、資料のほうの最後の 3 ページに育児休業をしている職員への期末手当の支給について、会計年度任用職員を除外する規定を削除するという意味合いが十分私、理解できておりません。再度、平たい言葉で分かりやすく説明をお願いしたいと思います。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 会計年度任用職員にも育児休業は認められておりま

す。ただ、この育児休業の条例の部分で期末手当等の支給については除外の条例を設けておりましたので、そちらのほうを削除して、会計年度任用職員にも育児休業中でも対象にするというようなところの改正です。正規の職員と近寄せたということになり、育児休業について改正するものではなく、関連する条例の一部を改正させていただいたということです。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） ありがとうございます。期末手当が育児休暇中も取れるということで処遇改善につながった、常勤と同じような環境整備が整っているということに安心しました。

以上です。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） それでは、次移りますね。質疑なしと認めます。

続いて、議案第10号について質疑はありませんか。質疑はありませんか。

井出美智子議員。

○10番（井出美智子君） 質疑いたします。

私は、このことについて理解が不足しているので、もう一度確認させてください。個人番号は本人が申請しなくても自動的に国が番号を振っているということでしたが、その番号の確認は本人の承諾なしに他の金融機関とか行政機関が確認することは可能なのでしょうか、お尋ねします。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 失礼しました。先ほど挨拶を忘れておりましたので、改めましておはようございます。ちょっと慌てておりますので、すいません。

こちらのほう、番号の確認というのは行政機関においては定められたものについては可能というふうには考えております。法的に決められているもの、それから独自に利用をするものについては可能であります。ものによって民間が可能であるのにしているのもあるかと思いますが、銀行等につきましては本人がマイナンバーっていうのを口座を作る際にしているものと思っております。全て把握はしておりませんの

で、個別には違うものと思ってますが、行政機関においては法令で定められたものについては可能というふうには考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） もう一度確認いたしますが、民間においては本人の希望がなければ、民間の銀行とかいろんな金融機関とか会社が開示を要求してきても無理ということですね。行政機関については本人の承諾なしに可能だっという理解でよろしいでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 誤解を招く表現であったと思いますが、行政機関においても法律で定められているものについて可能ということです。何もかもいけるという意味ではないです。民間については、恐らくで申し訳ないですけど、金融機関等につきましてはマイナンバーを届け出てくださいというようなお話を銀行のほうではしていると私、思っておりますので、そういったことではまずこういったものの適用ではないと思います。こちらのほう、行政手続におけるというところでございますので、そういったことをご理解いただけたらと思います。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第11号について質疑はありませんか。

花房議員。

○5番（花房勝一君） 議案第11号、勝浦町火災予防条例の一部を改正する条例について質問いたします。

これは新たな条例改正で、急速充電器とかと炭火焼き器の規定が変わるということですが、これが変わることに於いて本町で何かすぐに対策をしなければいけないような施設とかはあるのかどうか、お願いいたします。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） たちまちすぐに対応するようなものはなかったかと思ひます。ただ、そういった上位法の改正に基づく所要の改正でございますので、今

後上位法，国とかの法律ということです。そういったものに基づく所要の改正でございますので，該当があるとかないとかというふうでなく，一律に本町でも改正をさせていただくということですので，今後該当が出てくる可能性はあろうかと思います。たちまちはすぐに必要なものはなかったというふうには思っております。

○5番（花房勝一君） ありがとうございます。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて，議案第12号について質疑はありませんか。議案第12号は勝浦町災害対応基金条例です。質疑はありませんか。ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて，議案第13号，自ら考え自ら実践する地域づくり基金の設置，管理及び処分に関する条例を廃止する条例について質疑はありませんか。

福井議員。

○2番（福井裕美君） 初めて聞くこの基金なんですけど，どんな感じのものが教えていただけますか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 自ら考え自ら実践する地域づくり基金でございます。

こちらのほうは，平成元年の勝浦町条例第10号において制定をされたものでございます。平成元年3月24日，条例第10号というところでございます。

目的につきましては条例に書かれておるとおりでございますが，読まさせていただきますと，住んでよく，訪れてよい町を目指し，住民自ら考え，自ら実践するまちづくりを行うため，自ら考え自ら実践する地域づくり基金を設置するというものでございます。抽象的な表現ですが，目的は以上でございます。

○議長（松田貴志君） もう一回する。いや，今のに対して。

福井議員。

○2番（福井裕美君） じゃ，条例読んでみますので，ありがとうございます。

どういうことに使われてきたんでしょうか。廃止するんですね。

○議長（松田貴志君） 質問に答えてください、福井さん。廃止する理由を聞くんだったらそのように聞いてください。

○2番（福井裕美君） そうです。どうして廃止するんでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 廃止の理由でございますが、町出産祝い金制度交付金及び新規就農総合支援事業給付金等の事業に活用し、自ら考え自ら実践する地域づくり基金を全て取り崩したことにより、令和4年度末基金残高がなくなり、同基金は所期の目的を果たしたというところでございます。そういったところで、今回廃止をお願いするものでございます。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） っていうことは、今言われた2つの使い道で使っておられてなくなったっちゃうことですが、この2つの使い道は財源を変えるというか、これから以降も続けてやられると思うんですけど、そこはどのようになっていますか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 最終的に令和4年度に使ったのがそういった目的であったかと思います。それ以前に同様の目的等で使用されてきたものと承知しておりますが、それより前に何に使ってきたかという履歴は手持ちがございませんので、ご容赦いただけたらと思います。

これらの事業につきましては、5年度、6年度につきましてはどういった財源を充てているかというのは所管課長でないと、詳しくは今手元でございませんので、予算のところでどういった充当をしているか、財源がなければ一般財源を充当して事業として続けているものか、それともほかに財源を充当しているものかというのは確認は今すぐできませんので、そういったところで事業の実施が続いているかどうかというのは所管課のほうのご答弁とさせていただけたらと思います。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 今の事業はほんなら続いとるんですか。違う財源で。

○議長（松田貴志君） 長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君） 子供の出産のお祝い金に関しましては事業を続けております。一般財源を充てております。

○5番（花房勝一君） もう一個あった。もう一個あったんだけど。

○議長（松田貴志君） 上村農業振興課長。

○農業振興課長（上村和也君） 新規就農の町単の事業でございまして、一般財源で事業を継続しております。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第14号について質疑はありませんか。勝浦町杉の子基金条例を廃止する条例についてです。

玉置議員。

○4番（玉置 守君） この杉の子条例について質問したいと思います。

私が記憶しているのでは、元溝田議員さんが創設されるために尽力されて、多額の基金を積まれたということでございます。商工それから町民、まちの活性化に非常に役立ったと私は感じております。そこで、小さな事業所までっていうんではないんですが、件数とそれと金額、お教えを願えたらと思います。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） おはようございます。

杉の子支援事業の補助金の件数ですが、11件ございました。金額につきましては、上限が100万円としておりましたので、上限一杯の100万円を活用された方もおりますし、100万円に達しなかった方が数名いらっしゃるので、計11件ということになります。

以上です。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） ほな、全てもう基金としてお出しして、今はもうゼロっていうことでよろしいですか。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 令和5年度で全て基金のほうがなくなりましたの

で、条例の廃止となりました。

以上です。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第15号について質疑はありませんか。勝浦町地域福祉基金条例の一部を改正する条例についてです。

先ほど、私のほうで「一部を改正する条例」と申しましたが、正式には「勝浦町地域福祉基金条例を廃止する条例について」でございました。訂正させていただきます。

質疑はありませんか。

福井議員。

○2番（福井裕美君） この基金も、もう使い切ったから廃止するっていうことでしょうか。それと、この基金でどういうことがなされたか、教えてくださいませんか。

○議長（松田貴志君） 長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君） こちらの基金につきましては、平成3年4月1日から施行しております。目的としましては、民間の創意を生かした在宅福祉、生きがいと健康づくり、その他高齢者の保健・福祉に関する事業の推進に資するため、これを目的として設置をしております。

しばらく使い道がなかったんですが、今回喜楽苑のほうの事業の補助金に充てるために全額は取崩しますので、目的を果たしたということで基金条例を廃止いたします。

以上です。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第16号、勝浦町子どもはぐくみ医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について質疑はありませんか。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第17号、勝浦町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について質疑はありませんか。ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 行きますね。質疑なしと認めます。

続いて、議案第18号、勝浦町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について質疑はありませんか。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第19号、勝浦町介護保険条例の一部を改正する条例について質疑はありませんか。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第20号、勝浦町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について質疑はありませんか。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第21号、勝浦町簡易水道管理条例及び勝浦町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について質疑はありませんか。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

あ、挙げとった。申し訳ないです。

福井議員。

○2番（福井裕美君） お願いします。

厚生労働省から国土交通省になったのはなぜでしょうか。工事するからですか。

○議長（松田貴志君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） お答えいたします。

国の制度改定により、厚生労働省から国土交通省及び厚生労働省に変わります。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第22号、債権の放棄について質疑はありませんか。

瀬戸議員。

○6番（瀬戸直一君） 債権放棄についてお尋ねいたします。

この債権放棄とありますが、これは内容はどうでしょうか。

○議長（松田貴志君） 何の、金額の。

○6番（瀬戸直一君） すいません、質問。何名の債権が不能になったのか、どうなんでしょうか。金額もお願いします。

○議長（松田貴志君） 後藤住民課長。

○住民課長（後藤信之君） 今回対象は1名の方でございます。金額につきましては328万4,938円ということです。

○議長（松田貴志君） 瀬戸議員。

○6番（瀬戸直一君） これって1名で300万円ということですが、何年ぐらい。時効なんですかね、これはもう。

○議長（松田貴志君） 後藤住民課長。

○住民課長（後藤信之君） 最終弁済日より10年が経過しているということで、消滅時効期間が満了しているというところでございます。

以上です。

○6番（瀬戸直一君） ありがとうございます。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

長尾議員。

○3番（長尾隆資君） 今の関連でございしますが、失礼しました。10年過ぎて消滅ということなんですけど、こうしたような場合に、たしか、死亡なされたっていうことを聞いておりましたが、それまでには親族であるとか、というような人には債権とか

の請求とか、そういうようなことはなくて、これはあくまでも本人だけの問題なんですか。

○議長（松田貴志君） 後藤住民課長。

○住民課長（後藤信之君） 今回、債務者の全ての法定相続人及び保証人の全ての、法定相続人より、消滅時効を援用するとの意思表示がなされたということでございます。

以上です。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） 分かりました。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

以上で総括質疑を終了します。

お諮りいたします。

本件を第三読解に付すことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議ありませんので、本件は第三読解に付すことに決定いたします。

議案第9号から議案第22号までを一括して討論と採決を行うことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議ありませんので、議案第9号から議案第22号まで一括して討論と採決を行うことに決定いたしました。

これより第三読解を開きます。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 討論なしと認めます。

これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本件を原案のとおり決定することに賛成の方はご起立願います。

(賛成者起立)

○議長(松田貴志君) 賛成者多数と認めます。したがって、議案第9号、勝浦町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例についてから議案第22号、債権の放棄についてまでは原案のとおり可決いたしました。

~~~~~

○議長(松田貴志君) 次に、日程第15、議案第23号、令和6年度勝浦町一般会計予算についてから日程第23、議案第31号、令和6年度勝浦町病院事業会計予算についてまでを一括して議題とします。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(松田貴志君) 異議ありませんので、そのように決定いたします。

これより第二読解を開きます。

第二読解における議員間の自由討議を省略したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(松田貴志君) 異議なしと認めます。

それでは、これより総括質疑を行います。

まず、議案第23号、令和6年度勝浦町一般会計予算について質疑はありますか。

花房議員。

○5番(花房勝一君) 議案第23号、令和6年度勝浦町一般会計予算について質問させていただきます。

まず、総務防災課に災害対策事業の中の防災監人件費が出ております。昨年秋より不在の状態であります。一日でも早く採用してもらいたいと思っておりますが、現在の状況、また今後の展望をお願いいたします。

次に、防災機能を有した公園整備計画事業について業務委託費が約1,200万円と大きな予算になっていますが、この予算の根拠、内訳をお願いいたします。

続きまして、企画交流課。ふるさと納税事業につきまして、令和5年度現在のところ実績、また売れている商品のベストファイブ、そしてまた寄附金の使い道でリクエ

ストが多かったのはっていうのと令和6年度の目標金額が令和5年と同じ5,000万円というところの理由をお願いいたしたいと思います。

続きまして、農業振興課。スマート農業推進事業、温州みかンドローン防除について、令和6年、推進協議会の設置、令和7年に県補助金でドローン購入、令和8年度より防除の請負開始ということですが、最終的な請負事業の形態をどのように考えているのか、お願いいたします。

もう一つ、企画交流課ありました。企画交流課未来応援事業について、令和5年度にも実施された、結局1件も採択されなかった事業をまた同じ体制でされるとなっておりますが、またこの事業、ガバメントクラウドファンディングを利用してされるということで少しハードルが高いような気がいたしますが、令和5年度と全く同じ内容でされるのか、それとも若干のハードルを下げてするのか、お願いいたします。

これ、病院はまた別か。

○議長（松田貴志君） はい。

○5番（花房勝一君） 病院は別。ほな、以上です。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） ご質問にお答えします。

私へのご質問ですが、防災監の件、それから大筋、防災機能を有した公園整備の件の2点であったかと思います。

まず、防災監の件でございますが、人件費を4月から計上させていただいておるところではございますが、現在自衛隊のほうに求人を出しまして募集をしたところ、興味を示している方がおられるというようなお話をいただいております。新年度に入りまして、面接等を実施して早期の採用ができるように努めてまいりたいと思います。ただ、人事のことでございますので、面接をした後に採用、不採用というところを決定するというところでございますので、現在興味を示しておられる方がおるというところで、その方で面接なり今後進めていきたい、議員おっしゃるように早期の任用に努めていきたいというふうには考えております。

それから、道の駅の予算でございます。非常に大きな予算をお願いをしておるところでございます。道の駅のための基本構想策定業務でございます。仕様書にあります内容を全てを読み上げると時間がかかりますので、大きな項目で申し上げたいと思っ

ております。

見積りでございますので全てその金額で契約するということではございませんのであらかじめご了承をお願いしたいと思います。見積書の金額で現在を申し上げます。上位計画、関連計画等の整理、現状把握に30万円、それから道の駅整備の基本理念、基本目標の検討に40万円、それから道の駅整備予定地の調査及び分析、こちらのほうが700万円、それから関係者のヒアリングに40万円、今後の方向性の検討に70万円、計画書編集、校正などに30万円、それから会議等の運営支援といたしまして策定委員会への出席、資料作成に30万円、出席は3回を予定をしております。それから、会議の運営、すいません、申し上げましたね。渉外管理費といたしまして、本町と打合せ進行管理に30万円、諸経費といたしまして事務費、通信費、交通費等、直接人件費の20%で積算をしております。ここが194万円、小計で出しますと1,164万円、端数処理をいたしまして消費税を掛けて1,200万円の約予算とさせていただいているところでございます。あくまで見積りでございますので、今後契約するに当たっては十分精査して契約に持っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） ふるさと納税に関するご質問です。

令和5年度本日現在ですが、寄附額が5,128万1,000円となっております。人気の商品につきましては、肉類、それからみかん、蜂蜜やお菓子などの加工品、それからお茶などの飲料品、お酢などの調味料が上位を占めております。使い道としましては、サイトのほうで寄附者の方が複数回答でお答えしている分ですが、町政一般に対するものや町への一任が51%、福祉・医療が19%、教育が16%、産業振興が7%、防災や道路整備などが7%となっております。

また、令和6年度の予算を5,000万円としたことについてでございますが、令和5年10月から総務省の制度に変更がございました。これにより、10月から12月の例年ですと寄附額が多い月が昨年よりも少なかったことを受けまして、予算編成時期の1月の時点では5,000万円を超える予想できなかったことから、令和6年度においても当初は5,000万円を目標としました。結果としまして、令和5年度の実績が現在5,000万円を超えておりますが、次年度も超えるかどうかは現時点では不明ですので、もし超えるようであれば補正予算での対応としたいと考えております。

続きまして、未来応援事業についてでございます。こちらにつきましては、令和5年度に相談はあったものの実施には至らなかったことから減額となりました。令和5年度が初年度と事業を始めた最初の年でしたので、実施する時期が少し遅れたことから、令和6年度におきましては4月1日からの受付を現在準備を進めております。内容につきましては、もう一年同じように昨年度と同様で行ってまいりたいと思います。今後におきまして、内容の見直しとかもまた検討はしていく予定ではございますが、令和6年度におきましては昨年度と同様の実施といたします。

以上です。

○議長（松田貴志君） 上村農業振興課長。

○農業振興課長（上村和也君） ドローンの事業につきまして、令和8年度の最終的な請負形態とするものですが、令和6年度中に協議会の設立を行い、その中で協議を行います。ほかの事業者の例や仕組みを参考に協議会で関係機関と調整をし、勝浦町に合った運営方針を議論をしていくようにしておりますので、8年度の最終形態がまだ確定したものではございません。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） それぞれ答弁ありがとうございました。

まずは防災監人事について、面接をもうする予定であるという答弁であったかと思いますが、その面接の時期が決まっておればまたお願いしたいです。1,200万円の大きな予算の中で予定地のヒアリング等で700万円という、このところをもう少し具体的にヒアリングとかほかのこともあるのかなと、700万円と一番大きな予算と思いますのでお願いしたいと思います。

また、企画交流課、ふるさと納税については質問しようと思っていた、もしも増えた場合は補正で対応ということですので、それで結構でございます。あと、未来応援事業につきましては、4月1日から受付、時期も早くすることなので、採択になるようにしっかり努力していただきたいと思いますが、たしか目標が1件であったかと思うんですけど、これまたかぶった場合はどうされるのかっていうのを教えてくださいたいです。

農業振興課におきましては、6年度協議会で協議をしていただいて、本町に合った形ということでまだどのような形っていうことは決まっていないということなんでま

たしっかり検討していただきたいと思います。

ラストの答弁をお願いします。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 再度のご質問で2点であったと思います。

まず、防災監でございますが、具体的な日はあれですが、4月中には面接をする予定として進めておるところでございます。

それから道の駅、こちらのほう一番大きな予算でございます。予算というか、内訳の中で道の駅整備予定地の調査及び分析700万円と申し上げております。しつこいようですが、あくまで積算の見積りでございますので、数字が精査して契約をするというところでご理解いただきたいと思っております。こちらのほうは道の駅が果たすべき役割を踏まえて、地方創生、観光を加速する拠点、交通拠点及び防災拠点として勝浦町の将来像の実現に寄与できるか、建設予定地の現況調査、立地条件及び計画条件について調査、分析を行うとともに整備のイメージを作成するものでございます。大きくは10点でございます。1点目、土地、建物や権利状況の現況の調査。2点目、勝浦町は関係ございませんが、都市計画法、また建築基準法、国土利用計画及び農地法等による法規制の調査。3点目、企業資料による全面自動車交通量の調査。4点目、主要観光地の拠点としての広域的な交通アクセス性の分析。5点目、開発規模や拡張性の分析。それから6点目でございますが、交通処理の分析。7点目でございますが、周辺施設、土地利用及び住環境等との連携や調和の分析。8点目でございますが、用地費や移転補償費等の概算の積算。9点目、建設予定地における整備イメージ、開発区域、ゾーニング及び動線の概念図等の作成。10点目、関係権利者、関係機関及び地域等へのヒアリングの実施というところで大きな金額となっているものでございます。ご理解いただけるようお願いいたします。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 未来応援事業についてでございますが、こちらは財源をふるさとチョイスのクラウドファンディングで集める予定としております。ですから、事業につきましてはプレゼンによる選定を行いたいと考えております。取りあえず2件あった場合はどちらかを一つを選ぶことになるかと考えております。より実現性の高い理解を得られるような事業を選択したいと考えております。

以上です。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 総務防災課の内容ですけれども、C I O補佐官の件でお伺いしたいと思います。

第一読会のほうで説明いただいたかもしれませんが、この予算が令和5年度が45万7,000円、令和6年度が75万9,000円と上がっているんですけれども、活動内容が多く、その予算を多く取ったような形でしょうか、お願いします。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 事業費といたしまして、マネジメントシートで現地、C I O補佐官業務として現地に1日、それから月2時間程度のオンライン相談等に応じていただけるように予定をしております。現地においては幹部向けのデジタル動向の説明、標準化業務、関係ベンダーの面談、それから月2時間程度オンラインにて標準化等の相談、ベンダー協議の参加、議会説明への参加というふうなところで予算を計上しております。こちらのほう、基幹系業務システム標準化対応についてもご相談をいただくような予定をしておりますので、こちらのほうが全体では非常に大きな予算となっておりますので、そちらのほうにご意見もいただきながら各課で対応する分についてご相談を予定をしておるところでございます。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

井出議員。

○10番（井出美智子君） 質疑いたします。

予算書の46ページの滞納整理機構についてですが、57万7,000円の滞納整理機構の成果のお金になっておりますが、今年度滞納整理機構のほうには町から職員は派遣していると思います。職員を一人派遣したら、その方の給料っていうのは町の負担で派遣しているっていうことでしょうか。それと、滞納整理機構にお金を出して、57万7,000円払って、もってくるのを考えれば、経費バランスのほうは採算が合っているのかどうか、確認させてほしいと思います。

それと、67ページのじんあい修理費のことですが、ごみ焼却料が値上がりしている

のに今年度予算は昨年度の予算より若干減っております。これはごみの委託料が減っていることから減っているのでしょうか。なぜ量が減っているのかお分かりでしょうか、そのこともお尋ねします。

それともう一点は、予算書94ページの奨学金のことですが、奨学金の貸付金と入学資金の貸付金が前年度並みと私は勝手にこれを読んで理解しているんですが、希望者っていうのは減っているのでしょうか、増えているのでしょうか。この予算で十分間に合っているのか、報告受けたと思うんですが記憶にないので。この款、教育費の負担が親にとっても大きくなっているんで、できるだけ子供の就学支援を保障したいと思っておりますので、この奨学金で十分間に合っていると教育長はお考えでしょうか、その点についてお聞きします。

それともう一点は、農業振興課についてですが、新規就農総合支援事業給付金が150万円、それから町単独農業ブランド化対策事業補助金が150万円になっております。この款、定年退職して就農されている方が何人か私の周りにもおられますが、この新規就農支援ということを十分知らない方がおいでになると思います。その定年退職した方への新規就農の制度の活用っていうことについて、今年度はどのように工夫されているのかお聞きしたいと思います。

それともう一点が、76ページの6次産業化推進費が4,986万円ですが、この6次産業化推進費という項目は主にスポーツクラブへの補助金のように理解しておりますが、そうすると町単の農業振興事業の補助金の中の1,864万9,000円の中に6次産業化の補助金も含まれておりますので、その整合性がどうなるのか、それと一般質問でもしましたが、6次産業化について補助金が出るっていうのはオレンジファクトリーを利用する人だけに50万円が出るっていうことなので、この6次産業化っていう言葉を一部の施設を使うとか、一部の団体に限定しているっていうのは私にとっては違和感があるので、町民全体の6次産業化っていうふうに取り入れていくべきではないかと思えます。質問がぐだぐだしておりますが、よろしくお願いします。

○議長（松田貴志君） 藤井税務課長。

○税務課長（藤井小百合君） まず、滞納整理機構へ職員の派遣のほうは令和6年度予定しておりません。

次に、負担金の57万7,000円ですが、内訳といたしましては、均等割が10万円、処

理件数割が42万7,000円、それと令和4年度の徴収実績に基づく実績割が5万円、合計57万7,000円となっております。件数といたしましては、4件の移管を予定しております。今までの実績を見てまいりますと、負担金よりは徴収していただいた金額のほうが大きくなっておりますので、実績件数のほうが多いですので割は取れてるということになります。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 後藤住民課長。

○住民課長（後藤信之君） ごみ焼却委託料の総量数でございますが、実績を見ながら人口が減少してくるということが予想されますので、トン数を減らしておるところでございます。

以上です。

○議長（松田貴志君） すいません、井出さん。教育長を指名されてましたが、実務のほうなんで局長のほうに答弁をお願いします。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） おはようございます。

本町の奨学金の制度で貸出しの人数、こちらの推移ということでまずお答えさせていただきます。

令和3年度で4人、令和4年度で3人、令和5年度で2人というところで、減少傾向というところでございます。それで、今回の当初予算で十分かというご質問であったかと思いますが、現在、令和5年度2人という実績を踏まえたところと、あと予算のほうでは6人を想定していますので、現在のところは予算、これで大丈夫なのではないかと考えております。

また、この奨学金の制度ですが、国や県にも奨学金制度ということでございます。今、特に県のほうは大分大がかりに、大幅に変えつつあるかなというところで、教育委員会としましてもそこらの情報収集を行っております。例えば、国や県で対象にならなかった部分、そこらをうちの町の制度として構築するとか、時間いただけてますが、そういった検討も今行っているところというところで、ご答弁とさせていただきます。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 上村農業振興課長。

○農業振興課長（上村和也君） 町単の新規就農者の150万円の件なんですけど、相談に来られた方に対しては十分協議を行いながら条件に合うかどうか、合ってるような人がおりましたら対象になるような相談の内容といたしております。

6次産業化のオレンジファクトリーを利用してという条件なんですけど、現在のところ制度上オレンジファクトリーを利用した方に町単のメニューとして50万円を用意しておるっていうところです。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 奨学金については新たな制度を構築予定ということですので、ぜひこの予算が十分にあるのであれば勝浦町に若者を呼び戻す、引き留めるというためにも、給付制の制度も活用して制度構築をしていただけるように検討を願いたいと思います。貸付けではなくて給付型の奨学金を勝浦町も導入するっていうことを検討していただければと思います。

それから、滞納整理機構については十分理解しました。

現在の6次産業化については、今の町の条例ではオレンジファクトリーの利用者ということでしたのでいかんともしい難いとは思いますが、これからの検討課題としてオレンジファクトリーに限らずに取り組んでいただければと思います。

令和6年度の予算執行に当たっては、町民に喜ばれる制度の施策になっていただくよう期待して、質疑を終わります。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 奨学金、先ほど私申し上げましたが、今、本町の制度を検討中でございます。その中で給付型のほうについても検討はしていきたいと考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） ほかにありませんか。

美馬議員。

○7番（美馬友子君） 総務防災課にかつうら情報アプリ通信費についてお伺いします。この間、使い方とかいろんな面でアンケート調査をしていたと思いますが、この結果及び反省を6年度の予算の中に盛り込んでいるのかっていうことは、追加の項目

があるのかないのかお聞きしたいと思います。

それから、企画にお聞きします。総合戦略アンケート実施費用170万円ほど、かつうらアプリを活用してアンケート調査を行っても同額費用が必要なのかっていうことを聞きます。多分アンケートの内容とか集計はこのアプリで可能と思いますが、評価、分析を事業者任せなのかっていうところでございます。

それから、福祉課、介護施設整備事業でございます。災害に強い施設と老朽化対策のために改築される福祉施設の整備事業費ですが、私たち歳をとっても住み慣れた地域の中で暮らし続けていけるような支援を整えて、また地域包括ケアにおいても介護施設は本当に中心的な役割を担うものとされております。その施設は地域の人々と、そして交流を深め、地域の様々な人々が施設に出入りしております。お年寄りだけでなく、みんなが暮らしやすいまちづくりにつながっていくものと思います。感染対策も必要であります。災害時の福祉避難所の強化にもつながります。この事業に感謝している一人ではありますが、自助努力で計画が最近物価高騰や金利の課題から建て替えに難をしているところ、本当に支援策、大変ありがたく思っております。地方債ですが、地方債の返済めどがあるということで理解でよろしいでしょうか。

それからもう一つ、子育て世代包括支援センター開設についてでございます。助産師や作業療法士が子供たちに関わるってとっても大事なことだと思いますが、股関節脱臼検診時は病院、そしてまた今は乳児健診は改善センターで行っておりますが、どのような部屋で関わっていくのかお聞きしたいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） ポータルアプリの件についてお答えをまずさせていただきます。と思っています。

ポータルアプリでございますが、来年度の予算といたしましては、一斉情報配信システムの使用料の12か月分を計上をさせていただいております。システムのお金がかかるような改修等は現在の予算には入っておりません。長期継続契約において3年間、令和7年度末までを予定をさせていただいております。その件については以前ご説明をさせていただいたと記憶しております。そういったところで、使用料の分について令和6年度、それから7年度についてもお願いをする予定とさせていただ

だいております。ご意見等を賜りまして、どうしても改修の必要等が出てきた場合には、また予算をお願いするような形になろうかと思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 総合計画の中間評価のアンケートについてでございますが、こちらにつきましては当初に計画をするときに無作為抽出で1,000人を抽出しております。今回も同じように1,000人の抽出を予定しておりまして、項目的にも前回と見比べをするために同じような質問になると思います。およそ12ページほどの紙ベース、それでその中にQR等によるウェブによる回答っていうのも入れ込みたい予定ではありますが、情報アプリを使ってっていうのは今回はこのアンケートには向かないのかなと考えております。分析につきましては、事業者をお願いをするんですが、担当課としましても内容については一緒に検討してまいりたいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君） 長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君） 介護・福祉施設への補助金ということですが、過疎債を一部充てております。これに関しましては、6年度につきましては介護・福祉施設への補助金以外にもほかにもあるっていうふうには聞いております。今までの病院の建築等とかが終わったために返却、返却というか今後の見込みが立ったためにこういったことで借りる計画ができております。

あと、子育てのほうに関しまして、股関節検診は病院の小児科のほうで行っております。5年度につきましては、先生の判断でエコーが必要な子供さんを入れたということで、エコー施設を使用したことはございます。あと、乳児健診につきましては、改善センターのほうで1階のフロアや相談室等を幅広く使用しております。

以上です。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） 情報発信費のみということですが、無料で発信できる情報をどんどん発信してほしいということをお願いします。今回もこのようにいろんな会計予算ができて、こんなふうにしていくんだっていうことをしっかりと発信していただきたいなと思います。

それから企画交流課は、以前からも言うておりました。若い人に本当に評価、分析してほしい。推進会議のほうに若い人が少ないということも聞いております。これは総合計画って、私たち本当に勝浦の未来を大事にしていくっていう計画なんで、できたら若い人にどんどん関わっていただきたいということを要望しておきたいと思います。それから最終、第一読会で報告があったと思うんですけど、議会に報告はいつぐらいにされますか。っていうこのアンケート結果の評価、分析の部分です。

それから福祉施設、皆様のご存じのとおりに町が陳情してできた施設でございます。いわゆる関係者でございます。委託事業もいろんなものをまろまろしてくれております。高齢者の困り事、いろんな予算以外でも関わってくれているっていうことを皆さん知ってほしいかなと思います。福祉・医療のゾーンとしての機能強化事業として私は捉えております。

子育てのことですが、乳児医療、私も今までもずっと質問してきましたが、改善センターでなしに病院、そしてもし子育て広場でできる部分があれば子育て広場でしてほしい。あそこは避難所にもなっております。安全だと思うんで、今後はこういうことも検討していただきたいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君） 寺尾企画交流課長。

○企画交流課長（寺尾由美君） 当初予算の説明でおおよその策定スケジュールというのはマネジメントシートのほうでお示ししております。評価結果としましては、秋頃に一度、中間評価及び5年度の事業評価っていうのを行えるかとは考えております。

以上です。

○議長（松田貴志君） 長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君） 健診の場所の変更ということでご提案いただきましたが、6年度につきましてはもう既に予定等を入れておりますので、また今後いろいろと調査させてもらいたいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

議事の都合により、休憩いたします。

午前10時47分 休憩

午前10時59分 再開

○議長（松田貴志君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

続いて、議案第24号、令和6年度勝浦町国民健康保険特別会計予算について質疑はありませんか。

節議員。

○9番（節 公一君） 議案第24号、国民健康保険特別会計について質疑を行いたいと思います。本来なら第一読会で質疑するべきだったと思うんですが、国保のシステム用ソフトウェアについて、資料、マネジメントシートに基づいて質問します。

これは総務防災課が進めている基幹系業務システム標準化と同じ流れの事業とは思いますが、まずソフトウェアの購入について総務防災課のほうは扱うベンダーが1社なので今回は入札ではなく、将来的に入札による競争が働くことが見込まれているというようなことだったと思うんですが、国保の場合、今回扱うベンダーは数ほどのようになっているのかと、それによって入札はできるのかどうか。

それと、その下にある標準化対応作業ということで715万円の予算が計上されていますが、勝浦町の国保の場合、カスタマイズされた仕様もあると思うんですが、その作業内容とその作業は誰が行うのかについて答弁求めます。

○議長（松田貴志君） 藤井税務課長。

○税務課長（藤井小百合君） 扱うベンダー数でございますが、議員のおっしゃるとおり扱うベンダー数は複数あると思われます。ただ、今回に限っては、昨年12月のまち未来づくり常任委員会、くらし育み常任委員会の合同会議の中で総務防災課長が説明をいたしますとおりに、ほかのベンダーにおいては今回に限っては既存の自治体の対応で手一杯ということでありまして、既存のベンダー以外の対応が困難な状況でございます。よって、入札ではなく、既存ベンダーと特命随意契約を予定をいたしております。

標準化対応作業でございますが、標準システムにおいては既存のカスタマイズが認められておりません。よって、システムの機能がどれだけ適合しており、どれだけず

れがあるかっていうのを分析を行うフィットアンドギャップの作業というのが必要になってまいります。標準化システムで対応できない部分について、今後どのようにして対応していくのかっていうのを業者と職員が共に作業を行ってまいりたいと考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 籾議員。

○9番（籾 公一君） 購入に対しては今回の場合は入札ができないと、総務防災課のほうと同じということで、この対応する作業についてはその業者と役場の職員も中と一緒にやっていくということだったと思うんですが、それでは今の課長の答弁にもあったと思うんですが、今後についてはカスタマイズが認められないというようなこと、そこらも含めてメリット、デメリット、多分デメリットはないと思うんですが、そういうことはひょっとしたら勝浦町に対してはデメリットのほうに入るのかなってような気がします。それでメリット、今後のシステム改修のコストダウンが図れるとか、そういう経費の面について、通信費も含めてどのようなことが見込まれるのか、再度メリット、デメリットについて答弁を求めます。

○議長（松田貴志君） 藤井税務課長。

○税務課長（藤井小百合君） 標準化システムにおいては町独自のカスタマイズが認められておりませんので、そのあたりがデメリットとなると考えております。

メリットとしては、コストダウンを見込めるところというところですよ。国の基本方針によりますと、平成30年度と比べて3割の軽減を目指すということになっておりますので、長期的には3割程度のコストダウンが見込まれるものと思われております。しかし、物価高でコストが上がっておりますので、現時点でそのあたりの算定は困難ではございます。

以上でございます。

○9番（籾 公一君） 総務課と同じやね。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第25号、令和6年度勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計予算について

質疑はありませんか。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第26号、令和6年度勝浦町介護保険特別会計予算について質疑はありませんか。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第27号、令和6年度勝浦町後期高齢者医療特別会計予算について質疑はありませんか。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第28号について質疑はありませんか。勝浦町物産販売特別会計予算です。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第29号、令和6年度勝浦町簡易水道事業会計予算について質疑はありませんか。

花房議員。

○5番（花房勝一君） 簡易水道事業特別会計について質問いたします。下でも聞いて重なるところもあるんですが、もう一度確認したいと思います。

西岡地区水道改良事業・山田未普及地域解消事業について、個々の事業の完成予定を教えてくださいと思っています。そしてまたあと、次の予定地などがあるのかどうか分かればお願いしたいと思います。

○議長（松田貴志君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） 完成予定でございますが、令和8年度で事業完成予定でございます。それで、次の予定箇所っていうのはあれですか、新規でっていうことですか。っていうのは、まだ計画はございません。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 予定がないということですが、やっていくべきと思っておるんですけど、このできてないところっていうのは。それらはどのようにお考えですか。

○議長（松田貴志君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） 更新計画はあるのではございますが、全く新規での計画は今のところないという答弁でございます。ありがとうございます。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第30号、令和6年度勝浦町農業集落排水事業会計予算について質疑はありませんか。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第31号、令和6年度勝浦町病院事業会計予算について質疑はありませんか。

花房議員。

○5番（花房勝一君） 令和6年度勝浦町病院事業会計当初予算について質疑いたします。

新病院もまたその他全ての外構工事も終わりました、これから1年を通して本格的に稼働する初めての年になりますが、それにもかかわらず説明では昨年より入院、通院も目標値を下げられております。この理由をお願いいたします。

2点目として、医師確保事業ですが、このところ何とか採用することができていますが、早期に退職されるっていうのが続いています。この原因をどのように思っておられるのか、また対策は考えておられるのか、2点お願いします。

○議長（松田貴志君） 笠木勝浦病院事務局長。

○勝浦病院事務局長（笠木義弘君） 議員ご指摘のとおり、目標数字としては下げております。こちらにつきましては、前回の病院改革プランによりまして、旧施設での目標数値というのを設定して目標として掲げてきました。その後、新病院では病床数も削減しており、またコロナ禍を経験し、現在からここ近い将来の医療需要などを見

まして、令和5年度、本年度ですね、令和6年度からの経営強化プランというのを策定する中で、今後の医療需要などを見ております。それで、安定経営を目指す上で必要な目標数値というのを設定しております。現実的な目標設定というふうにしておるというふうなお答えになるのかなと思います。

また、医師の確保につきましては、3年度に1名、4年度に1名、常勤として採用してきました。ただ、ご指摘のとおり、2名とも退職をしております。本年度退職の医師については、紹介会社からの紹介であり、パート期間を約1年間取り採用したということで、長くご勤務をお願いできるというふうに考えておりましたが、ご本人のご希望により12月末で退職となりました。自己都合ということで、それぞれのご家庭の事情などもありますと思いますし、需要についても変化してまいりますので、ここは仕方がないところのかなというふうに考えております。対策としましては、地道ではありますが、現在の院長のように大学や県との連携により、この地域を理解してご勤務していただける医師を探すことが理想であるというふうに考えております。大変厳しい状況ではありますが、県や大学への働きかけを続けたいというふうに考えております。

また、県医師会からの紹介でワクチン接種業務について、パートではありますがご協力をいただいている医師もあります。また、紹介会社からの紹介は常勤については厳しかったのですが、パートで当直業務等をご勤務いただいている医師もいますので、全ての可能性を消すというのではなく、多方面から医師の確保について当たっていききたいというふうに考えております。

いずれにしても、先の入院、外来の患者数の目標にしても、医師がいなければ成り立たないという状況であります。現在ご勤務いただいている先生方には大変ご負担をかけるんですけれども、しっかりお願いをしながら次世代医師の確保に今後努めてまいりたいと考えております。

以上です。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 目標につきましては、安定、計算を行うため、また現実的な目標ということで、今までの目標がでは何じゃったんのかなとちょっと疑問は残るところではありますが、しっかりその目標に向かってやっていっていただきたいなという

ことと、またこの2名の先生が早期退職をされておるということで、またいろいろと原因は自己都合であったということではありますが、内部ではいろいろあったのではないかと推測するところもありますので、一応しっかりと指導していただき、またこのようなことが続かないようにお願いして、質問を終わります。

以上です。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

井出議員。

○10番（井出美智子君） 第一読会でも質問しましたが、勝浦病院の接遇がすごくよくなっているというお褒めの言葉をいただいております。新しい病院になって接遇もよくなって、入院して本当に感激したっていう声も聞いております。そういうふうな新しくなってよくなっている病院をもっと町民に広く知ってもらう必要があると思います。

それと、もっとも通院の便宜を図る必要があるのではないかとということで、先進に取り組んでいる病院を参考にして、ぜひとも無料送迎とか、きめの細かい患者を増やす施策に取り組む必要があると思いますが、いかがされるのでしょうか、お尋ねします。

○議長（松田貴志君） 笠木勝浦病院事務局長。

○勝浦病院事務局長（笠木義弘君） 接遇に関しましてはお褒めの言葉ありがとうございます。接遇等につきましては今後とも研修などを続けてまいりたいと思います。

また、広く知ってもらうためにどういうふうにするのか、また通院の便宜等についてどういうふうにしていくのかということでございます。今、議員からも提案ありましたので、広く検討してまいりたいと思います。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 勝浦病院は勝浦町のみならず、上勝町にとっても本当に大事な病院でございます。経営の安定が何よりも求められて、病床数がこれ以上減ることなく、勝浦町民の健康を守る大事な場所なので、ぜひとも患者数、通院患者、入院患者をもっともっと増やすように議会も力を合わせて応援していきたいと思っておりますので、具体的な施策を町全体で取り組む必要があると思います。病院事務局長

とか病院任せにすることのないような対策が必要ではないかと思いますが、町長はいかがでしょう。

○議長（松田貴志君） 野上町長。

○町長（野上武典君） 一般質問みたいなことで、私も時々参加させていただきよるんですが、地域医療を守る会っていうすばらしい、また心強い会がありまして、そちらのほうでは病院の施設であるとか、いろんな健康面でのことを盛り上げる取組をしていただいております。こういったことで、すばらしい応援隊もいらっしゃると。また、6年度においてできるかどうかはあれなんです、病院についてはぜひともまた病院フェスティバルなどの開催について検討いただきたいというふうに申しているところでございます。こういうことで、皆さんもご協力いただいて、勝浦病院、町民に安心・安全、信頼がいただける病院として頑張っていきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いします。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

以上で総括質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

本件を第三読会に付すことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議ありませんので、本件は第三読会に付すことに決定いたします。

議案第23号から議案第31号までを一括して討論と採決を行うことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議ありませんので、一括して討論と採決を行うことに決定いたします。

これより第三読会を開きます。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 討論なしと認めます。

これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本件を原案のとおり決定することに賛成の方はご起立願います。

（賛成者起立）

○議長（松田貴志君） 賛成者多数と認めます。したがって、議案第23号、令和6年度勝浦町一般会計予算についてから議案第31号、令和6年度勝浦町病院事業会計予算についてまでは原案のとおり可決いたしました。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 次に、日程第24、勝浦町選挙管理委員会委員及び同補助員の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定によって指名推選にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議なしと認めます。したがって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定しました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長が指名することにしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議なしと認めます。したがって、議長が指名することに決定しました。

選挙管理委員には新居福夫君、山口和紀宣君、伊丹眞悟君、麻植雅昭君、以上の方を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長が指名しました方を選挙管理委員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議なしと認めます。したがって、ただいま指名しました新居福夫君，山口和紀宣君，伊丹眞悟君，麻植雅昭君，以上の方が選挙管理委員に当選されました。

続いて，選挙管理委員補充員には次の方を指名します。第1順位，近藤茂芳君，第2順位，生家道雄君，第3順位，松田貴久子君，第4順位，戸田幸子君，以上の方を指名します。

お諮りいたします。

ただいま議長が指名しました方を選挙管理委員補充員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議なしと認めます。したがって，ただいま指名しました第1順位，近藤茂芳君，第2順位，生家道雄君，第3順位，松田貴久子君，第4順位，戸田幸子君，以上の方が順序のとおり選挙管理委員補充員に当選されました。

～～～～～～～～～～～～～～～～

○議長（松田貴志君） 次に，日程第25，議員派遣についてを議題とします。

お諮りいたします。

議員派遣については，お手元に配付のとおり派遣することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議なしと認めます。したがって，本件は原案のとおり派遣することに決定しました。

以上で3月ひな会議の日程は全て終了し，本会議に付議された案件の審議は全て終了しました。

それでは，令和6年勝浦町マラソン議会ひな会議の閉会に当たり，野上町長からご挨拶をお願いします。

○町長（野上武典君） 閉会に当たりまして，一言ご挨拶を申し上げます。

本会議に提案をいたしました議案につきまして慎重にご審議いただき，ご決議をいただきましたことについて厚くお礼を申し上げます。

また，本会議の一般質問におきましては，私の所信表明や町政運営等，特に今回で

は能登半島地震を受けて災害対応、防災対策をはじめとした多方面にわたるご意見、ご提言をいただきましたことにつきましても重ねてお礼を申し上げます。ご提言いただきました内容につきましては、今後の町勢発展のために活かしてまいりたいと存じます。

春とはいえ、まだまだ寒い日も多く、桜の綻びもまだのようです。今年度も残り僅かとなり、何かと忙しく、また季節の変わり目でございます。議員の皆様におかれましては、くれぐれも健康にご留意されまして、ますますご活躍されますことを心からお祈り申し上げますとともに、今後とも町勢発展のために格別のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、閉会に当たりましてのお礼のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（松田貴志君）　ありがとうございました。

これにて散会いたします。

午前11時32分　散会

以上会議の顛末を記し相違ないことを証するためにここに署名する。

勝浦町議会議長

勝浦町議会議員

勝浦町議会議員